

鯉淵学園 教育研究報告 編集委員

委員長 野口 貴彦 (生化学)
委員 前嶋 智 (作物保護)
委員 浅津 竜子 (給食管理学)
幹事 平澤 朋美 (有機野菜)

編集後記

「令和」という新しい時代の始まりとともに本校では島崎学園長を迎え(2019年4月就任)、新たな発想のもと教職員が一丸となって次の時代に向けた学校を築き上げる取り組みが始まった。この「教育研究報告」は、2013年に第29号を発行したのち休刊となっていたが、新しい学校を築き上げる一環とし再び発行する気運が高まった。その様な中、再発行を目指す編集委員会委員長という大役を仰せつかり当初は不安でいっぱいであったが、関係各位のご協力により無事第30号を発行することができた。心から感謝申し上げます。本校の「農業・食と栄養」教育の更なる充実には、研究・学術的側面の充実・発展が不可欠であり、この「教育研究報告」が果たす役割は特に重要であると言え、更なる発展を期待したい。

教育研究報告第30号では、本校における原価計算の教授法について(児島)、サルコペニアの簡易判断基準に関する研究(長谷川 陽)、*P. aureovella* から抽出したマンガンペルオキシダーゼの酵素特性についての研究(小林)、国産鶏肉需要の特色と役割についての研究(長谷川 量)の4論文が掲載された。これらの論文は、本校教育の特徴や多様性を色濃く映し出しており非常に興味深いものである。

今後も教育研究報告が継続して発行できるよう教職員各位のご協力をお願いしたい。

(編集委員会委員長 野口 貴彦)

鯉淵学園 教育研究報告 (略称：鯉淵研報) 第30号

発行日 2020 (令和2) 年3月31日
編集人 野口 貴彦
発行所 鯉淵学園農業栄養専門学校
学園長：島崎 弘幸
〒319-0323 茨城県水戸市鯉淵町 5965
電話 029-259-2811 FAX 029-259-6965
<http://www.koibuchi.ac.jp/>
印刷所 茨城県水戸市松が丘 2-3-23
佐藤印刷株式会社 (電話 029-251-1212)
